泉南市立砂川小学校

Googleフォームで健康観察

◆校種・学年：　小学校・全学年

◆活用のねらい

- 児童が、登校前に家庭で体温を測り、持ち帰っているタブレット端末から体温と体調を送信することで、学校は児童が登校する前に把握することができる。

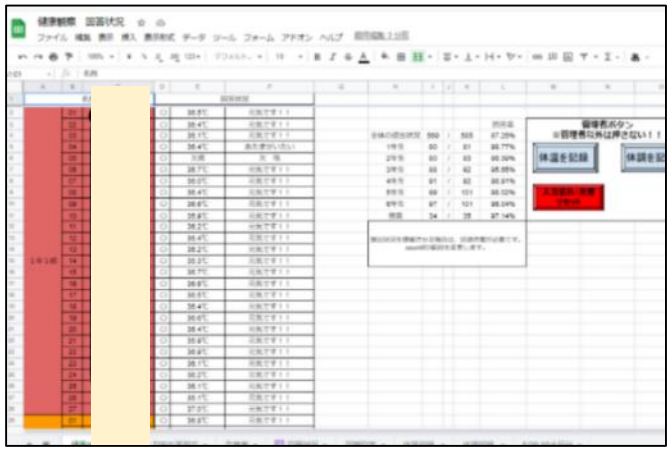
◆活用の概要（朝の健康観察の流れ）

①児童は、タブレット端末を持ち帰る。

②登校前に、家庭で体温を測り、Googleフォームに入力し、送信する。

③送信後、児童が登校する。

④教員は、毎朝タブレット端末で児童の体温・体調を確認する。



◆Googleフォーム活用のメリット

・名簿順で記録・表示されることにより、教員が確認する時間を短縮することができる。

・毎日の体温を継続して記録できるタブを作っておくことで、体調が悪くなった時にどの時点から体調に変化があったのかを見返すことができる。

・欠席連絡があれば、担任にスプレッドシートで伝えられ、出欠把握がすぐにできる。

■準備するもの・活用のポイント

（準備1）健康観察のためのGoogleフォームの準備

「体温」と「体調」（元気です・おなかが痛い・頭が痛いなど）を入力。

（準備2）フォームで回答した内容をGoogleスプレッドシートに反映。

（準備3）当日分が反映されたデータを記録用のGoogleスプレッドシートにコピー＆ペースト

（準備4）シートには、タブで「欠席連絡欄」、「入力忘れ」を作成しておき、素早く確認できるようにする。

（ポイント）児童がGoogleフォームをすぐに開くことができるように、ブラウザにブックマークを作成しておく。

（ポイント）全学年の健康観察が見られるので、きょうだい関係も確認することができる。